

子どもの輝く将来のために 日本経済新聞出版社

ducare

デュケレ Vol.7 定価980円

第1特集

最新!
進学塾の
すべて

第2特集

悩める
子どもの
ココロ

2011
中学入試
結果速報

SAPIX
快進撃の理由

四谷大塚
古豪の真価

好きな時間に
各々のペースで学べる!

ガウディア
学研教室
公文式教室

選びたいのは
「強い」塾より
「うちの子」に合った塾

進学塾の すべて

個別指導チェーンの
お値打ち度

楽しく学ぶ!
低学年向けプログラム

全国ご当地別
すごい塾 **57**

**メシを食える人、
モテる人が最大の目標**

なぞべー、キューブキューブ、サボテン——ユニークな響きの教材を用いる花まる学習会。「子どもたちには、メシが食える人、モテる人になってほしいのです」と代表の高濱正伸さんは語る。「メシを食える人とは自立した人。モテる人とは、異性に好かれるということだけでなく、年を重ねるこ

とに魅力が増し、自然と人が集まってくる人のこと。モテる人の多くは、意欲と集中力に満ち、たくさん経験の積んでいます。花まる学習会では、「できた!」という成功体験と、学びの楽しさを体感することに重きを置いている。そして、年に数回、野外体験活動を開催し、社会的な力・人間関係を築いていく力を磨く。人の力がおよばない大自然の中で、子ども自身がどう考え、どう行動するか——その体験は子どもたちが社会に出たときに大きな糧となる。

体で感じる事が一番の学び

花マル笑子塾の吉本笑子さんは語る。「子どもの可能性をグンと引き出すには、親の出番と非番を上手に使い分ける家庭力が欠かせません」。親の出番とは、日々の生活の中でさまざまな体験を与えること。この先行体験が、子どもたちの「わかるって楽しい!」を刺激し、意欲を引き出す。一方、親の非番とは、子どもが「自分でやってみよう」と頑張っていれば、

たとえ失敗しそうでも、手を出さず、待つことだという。親子で参加する講座では、子どもの先行体験と「自分でやる力」を引き出し、成績アップと力強い人間力育成につながる工夫をしている。

**脳科学から
天才児が生まれる!**

マインドマップという言葉聞いたことはあるだろうか。ビル・ゲイツやアル・ゴアラグローバルリーダーが活用している思考技術で、テーマを基に頭の中に浮かんだキーワードや記憶を放射線状に書き出していくというもの。

RAKUTOでは、毎回の授業で教科ごとにマインドマップを描く時間を設けている。「甲虫類」など一つのテーマを軸に、「ザリガニ」「はさみ」「切る」など、無限にキーワードが生み出される。子どもの自由な発想力を最大まで引き出し、さまざまな脳の力を開



ヨーク・セント・ジョン大卒業のインターナショナルTOMAS生たち。ここから世界への一歩を踏み出す。

花させる。現在、東京を中心に5校、愛知県豊田市にFC第1号校が開校されている興味深い塾だ。
**東大かハーバードか、
進路はどちら?**

インターナショナルTOMASの目的は、進学先として海外の大学も視野に入れ、世界に目を向けられる人材育成だ。幼児から社会人を対象とした英会話コース、帰国子女コース、英検対策コースに加え、国内英語合宿や海外ホームステイの実践プログラムを含めた海外大学留学準備コースを行っている。現在は英国国立ヨーク・セント・ジョン大学と提携し、日本にしながら英国大学の入学資格を得られるという魅力もある。



花まる学習会の野外体験活動での1枚。春は田植え体験、秋は稲刈り、冬は雪国でかまくらを作りなど、四季を通じてさまざまな体験ができる。

独自路線を行く!

ユニーク塾と心の心意気